

## 第 14 回 日本統合医療学会 IMJ2010 徳島大会

### 乳酸菌混合発酵産物の口腔ケアに関する臨床的検討

小野田歯科医院 院長 小野田繁 関口守衛 1)新 良一 2)三浦竜介 3) 1)ドイツ文化会館・赤坂関口クリニック 2)(株)エイ・エル・エイ中央研究所 3)(株)シー・エム・シー

乳酸菌混合発酵産物 (BF) を原料とする「生源」は、様々な機能性を有することが分かっているが、特に歯科領域では *in vitro* において歯周病菌増殖抑制があることが分かっている。今回歯周病原性細菌由来ペプチダーゼの測定により、生源配合歯磨剤である「BF デンタルジェル」の口腔ケア効果を臨床的に検証したので報告する。

#### 【方法】

基本治療が終了した被験者の同一部位の、歯磨剤使用前、4週間後、8週間後の歯肉縁下の検体を採取し、各々バナカードを用いてバナプロセッサーにより歯周病菌検出状況を判定した。同時に歯肉縁下ポケットの測定を行った。【結果】被験者9名の測定部位17ヶ所中、歯周病菌の検出が見られた14ヶ所において79%の改善が見られた。また残りの3ヶ所中2ヶ所において歯周ポケットの改善が見られた。

#### 【結論】

「BF デンタルジェル」は、歯周病菌を抑制する機能を有し、口腔ケアに有用であることが臨床的に示唆された。